

2022年度協定留学プログラム
派遣学生留学状況報告書（最終）

非公開希望	項目	内容
	所 属	国際社会科学部 ／研究科 国際社会科学科／専攻 3年（留学年次） 4年（帰国年次）
原則 公開	留学先	※大学名、学部、学科名を記入してください。 University of East Anglia, Social Science, Economics
原則 公開	留学期間	※実際の留学期間（留学先での授業期間）を記入してください。 2021年 9月 24日 ～ 2022年 6月 17日 出国日 2021年 9月 8日 最終帰国日 2022年 6月 21日

留学の状況について、各項目について書いてください（合計1,500字以上）。これから海外留学をする学生にとって貴重な情報となりますので、なるべく詳細な記述をお願いします。

1. 留学全般について

（1）留学当初の所感（第1・2回目報告書記載）について、自己評価や、留学前からの意識の変化等

留学前は「馴染めなかったらどうしよう」「差別されたらどうしよう」「友達ができなかったらどうしよう」というような不安がたくさんありましたが、終了後の今ではどんな辛いこともいい思い出になっています。あの時の自分に「あなたは大丈夫だから自信をもって」という風に言ってあげたいです。何事にも自分からチャレンジし機会を逃さないという行動力や執念が強くなって帰ってきたと思います。

（2）留学前にもっと準備をしておけばよかったと感じること

イディオムやスラングを学ぶこととイギリスの発音にもっと慣れておくことです。スラングに関しては知らないことも多く何回も友達に聞いてその度に学んでいました。なので、日本にいながらも検索をしたり動画を見たりして学んでおけばよかったと感じました。また、イギリス発音に関しては最初に本当に苦労しました。聞き取れないと会話が続かないので、日本にいる間からもっともっと慣れておけばよかったと思いました。

2. 留学先大学について

(1) 留学先大学の授業や教授等についての印象や感想

授業や先生によって教え方や授業のスタイルが違うので一概には言えませんが復習がとても大切だと思いました。2021年9月期にはまだコロナもひどかったのでオンラインの授業やハイブリット型のものも多かったように感じます。教授は皆さんとてもやさしいので分からないところや困ったことがあったら積極的に頼ってみるのがいいと思います。

(2) 留学先大学のキャンパスや施設についての印象や感想

イーストアングリア大学はとても広くて自然豊かな大学です。学内に湖やバー、LCR というクラブのような施設もあります。スーパーやカフェ・スポーツジム・ピアノ練習室などもあり生活するには困りません。(SU ショップは普通のスーパーよりも少し高いですが。.) ウサギやリスも学内にいるのでとてもかわいいです。学内の寮に住んでいたので5分で授業に行けましたし、シティセンターまでバスで20分ほどで行けるので不便なことはあまりありませんでした。

(3) 留学先大学の留学生に対するサポート体制について

語学面：留学生を対象とした語学補習講座のようなものが授業として或いは授業外で開講されているのかどうか、また開講されている場合は、その時間数や内容、費用等について書いてください。

English Enhancement Team が運営しているプログラムがあります。発音、リスニング、リーディング、ライティングの4つがあり1回60分ほどです。1学期は人気で抽選から漏れてしまうものもありましたが2学期は希望したすべての講座を受講することができました。先生方がとてもやさしく丁寧に教えてくださいます。

生活面：生活面のサポートや留学生向けのイベントについて書いてください。

留学生向けのイベントがたくさんあります。そのため留学生同士で仲良くなったりたくさんの友達と出会うことができます。また、Student office などの施設もあるので何か困ったことがあったらすぐに相談することができます。Security も電話をすれば来てくれるので部屋に入れなくなった時には頼りました。

資金面：現地で得られる奨学金等の情報があれば書いてください。

現地で奨学金は受け取っていませんでした。

(4) 留学先大学周辺の治安について書いてください。

ノリッジはとても治安が良い街だと思います。夜中に最終のバスが来ずフラットメイトたちと1時間ほど歩きましたが、夜でも安全でした。しかし、街のクラブではスパイキングなどの事件が多くあったので注意する必要があると思います。特に女の子は、女子同士だけでクラブなどに出かけるのではなく男の子も一緒に行くといいと思います。

(5) その他留学先大学についての印象や感想があれば書いてください。

とても良い学校です。イーストアングリア大学を選んでよかったと胸を張って言うことができます。ただ、日本人が思ったよりも多いので関わる機会も多いと思います。

(6) 留学先での履修科目等

※本学での単位認定に関係なく、①に派遣先で履修した科目名をすべて記入してください。単位が認定された場合は、その科目の②に本学での科目名を記入してください。行は適宜追加してください。

※成績証明書を添付してください。

①留学先での履修科目名 (単位数)	②本学で単位認定された科目名 (単位数)
International Communication in Practice	
The Economics of Society	
Introductory Mathematics for Economists	
Advanced Translation in Japanese	
Technological Tools for Subtitling and Dubbing	
The Economics of Business Decision Making	

3. 宿舎について

(1) 種類

大学の寮

Colman House という寮に住んでいました。学内にあるので教室に行くにもランドリーやバーに行くにも5分ほどで行くことができました。Colman House の裏にある丘からの景色がとてもいいので朝日や夕日を見に行ってみてください！

大学の斡旋

イーストアングリア大学にはたくさんの寮があるので自分の希望に合う寮を探して申し込みをするのがいいと思います。私はバス・トイレが個別にある寮を優先して選択しました。

(2) 家賃

3か月 (現地通貨) 約 2200 ポンド、(日本円) 約 35万 円

(3) 食事

自炊、外食

(4) 大学までの交通手段、所要時間

徒歩、5分

(5) 感想、良かった点・悪かった点

大学内の寮なのでとても近く快適でした。キッチンが共有なのでフラットメイトとも仲良くなることができます。しかしクラブ前のプレドリンクで相当散らかるので次の日はキッチンがとても荒れていました。また、ファイヤーアラームがなる回数が多く真冬の夜中 3 時くらいに外に出るなど大変でした。

4. 費用について

(1) 学 費

(現地通貨) 約 0、(日本円) 約 0 円

(2) 渡航方法と金額

飛行機 (日本円) 約 17 万 円

(3) 生活費 (※宿舍費を含めた金額を記入してください。)

(現地通貨) 月額 約 650 ポンド、(日本円) 約 100,000 円

(4) 費用の持参方法

クレジットカード／現金

⇒その方法についての感想、良かった点・悪かった点

クレジットカードと現金を持っていきました。クレジットカードは 2 枚持っていきました。現地では限度額の問題などでクレジットカードが使えなくなってしまうことがあったので 2 枚持って行って良かったと思います。タッチ決済できるものがとても便利でした。

(5) 「学習院大学海外留学奨学金」を受給した場合、その主な支出内容と金額の内訳

2021 年度、2022 年度分それぞれ 20 万円ずついただきました。主な支出内容は留学先での生活費と勉強のための教材や本の支出にあてました。奨学金をいただいたことで精神的にも少し余裕が生まれ、留学生活を楽しめたと思っています。

5. 保険について

(1) 保険会社名

東京海上日動

(2) 保険料

約 10 万円

(3) 加入した保険の種類、内容

損害死亡、損害後遺障害、治療・救助費用など

(4) 感想、良かった点・悪かった点

保険に入っているとやはり安心しました。私は怪我や病気をすることなく留学を終えることができましたが、保険に加入しておくことは必須だと思います。

6. 荷物について

(1) 荷物の送付方法

手荷物

大きいスーツケース 2 つで行きました。母に 2 回ほど日本食や必要なもの等を送ってもらいました。

(2) 持って行って良かったと思う物

味噌汁→インスタント味噌汁を持っていきました。日本の味が恋しくなった時に大活躍しました。友達も喜んでくれて嬉しかったです。

着る毛布→冬に大活躍しました。すごくあったかかったですし風邪気味の時はずっと着ていました。

チェキ→友達とチェキを撮って思い出を記録していました。デジタルの時代だからこそ手元に残るチェキがあって素敵な思い出たちを閉じ込めることができたと思います。

(3) 持って行く必要が無かったと思う物

スノーブーツ→雪が降らなかったのもただ重いだけでした。日本に持って帰ってくる必要もなかったのも寄付をしておきました。

(4) 持って行けば良かったと思う物

特になし

7. 平日および週末の平均的な過ごし方

(1) 平日

平日は授業準備や復習を主にしていました。また、3年後期から4年前期の留学だったので就活をしていました。毎朝早くに起きて面接をしたりグループディスカッションをしたりと、とても忙しかったです。しかし就活を理由に遊びの誘いを断る事はしなくなかったので友達とランチに行ったり楽しんでいました。

(2) 週末

週末は友達とシティーセンターに行ったり、一緒に料理を作ったり、また課題に余裕があるときには旅行をしていました。また LCR でのイベントが毎週土曜日にあるので友達と楽しんでいました。課題や就活が忙しいときには図書館にこもって勉強をしたり ES を書いたり充実した週末を過ごせていたと思います。

8. 後輩へのアドバイス等

約10か月間という留学生活の中では楽しいことも辛いこともたくさんあります。しかし留学を終えた今ではもっとイギリスに居たかったという気持ちでいっぱいです。たくさんの友達に恵まれ幸せな留学生活を送ることができました。この10か月間は私の人生の中でもすごく濃い日々でした。私は人間関係や就活でメンタルがダウンすることがありましたが、そうなった時は日本にいる友達に弱音を吐いたり、気分転換をしたりと自分に合った方法で立ち直ってください。クヨクヨしている時間ももったいないです。たくさんの友達を作り、いろんなことを学び、自分の殻を破ってぜひ充実した留学生活を送ってください。あなたなら大丈夫！

9. その他、雑感や要望など書きたいことがある場合は自由に書いてください。

留学頑張ってください！イギリスの料理はまずいと聞いていましたが私は普通においしいなと感じました。レッドベルベットケーキが大好きでした。私は留学期間中に6キロ太ってしまったのでみなさんはお気をつけて。。